

利便性向上のための無人駅への券売機の設置及び 西高岡駅のホーム旅客上家の設置について

平成29年12月13日
あいの風とやま鉄道㈱

来年度において、更なる利便性の向上を図るため、次の事項を検討しており、その準備に入りたい。

1 無人駅への券売機の設置

無人駅にはIC簡易改札機はあるものの、JR時代から券売機がなく、高齢者や観光客などの利用者が乗車する際に不安を感じるとともに、利用抑制要因となっている。このため、利用者の利便性向上を図るため、各無人駅に券売機を設置するもの。

○対象駅 東滑川駅、西入善駅、越中宮崎駅

2 西高岡駅のホーム旅客上家の設置

西高岡駅の下りホームには旅客上家が設置されておらず（上りホームのみ設置）、雨天時には傘を差して列車を待つこととなるため、特に、通勤・通学時には跨線橋下及び跨線橋内に多くの利用者が滞留し、利用上支障がある状況となっている。

乗車人員が同程度の駅（例えば生地駅）では上下線とも旅客上家が設置されている状況にも鑑みて、駅間バランスや利用者の利便性及び安全性の向上を図るため、下りホームに旅客上家を設置するもの。

○ホーム旅客上家の概要

下りホーム 跨線橋から米原方に設置



下りホームの状況（上りホームより望む）